

宝塚市の人口の将来展望

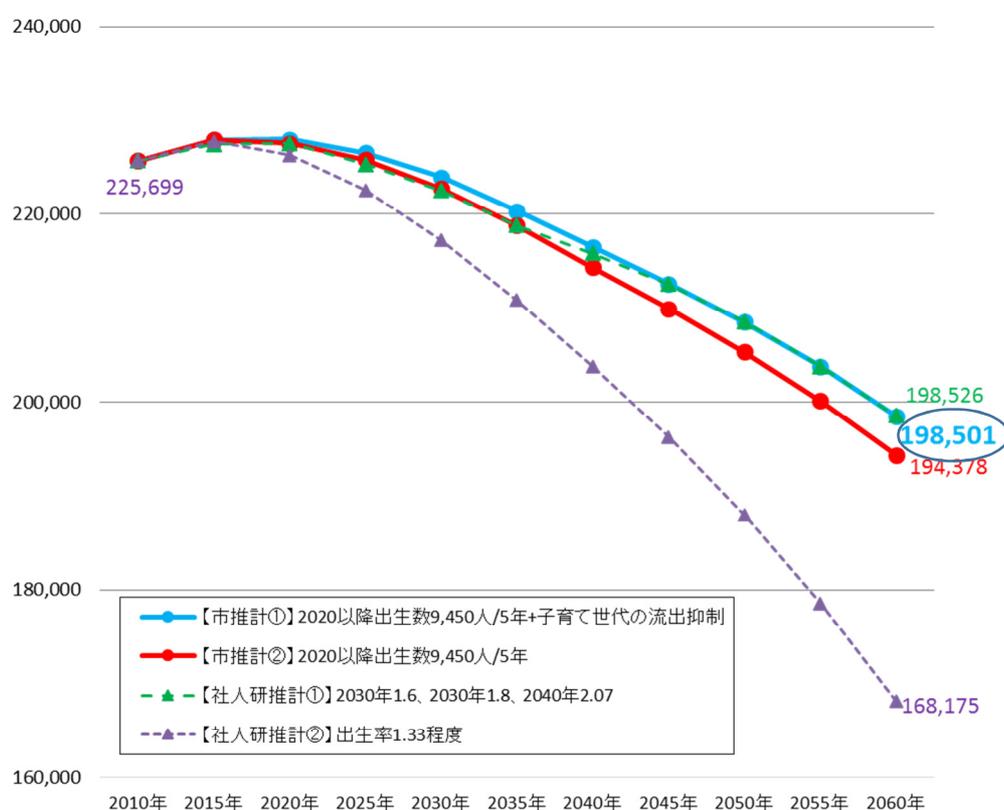
2060年において、約20万人を目指す

2010年比▲2.7万人（▲12%）、2020年比▲2.9万人（▲13%）
合計特殊出生率 現行 1.34 → 2040年 1.76 → 2060年 2.00

*出生数は、出産適齢女性が減少する中、出生数の減少に歯止めをかけ、乳児数（9,450人/5年）を将来的に維持する。

*社会移動については、宝塚市独自の施策を推進することで、結婚・出産・子育て開始世代（25～39歳）の流出を抑制し、流入を増加させる。

【総人口の展望】



※シミュレーションファイルをもとに作成

市推計①	2020以降、出生数9,450人/5年が維持されるほか、結婚・出産・子育て世代の転入出率が現行を維持する程度に抑制されたと設定した場合の推計人口：19.9万人（2010年比▲12%）
市推計②	2020以降、出生数9,450人/5年が維持されるとして算定した場合の推計人口：19.4万人（2010年比▲14%）
社人研推計①	国立社会保障人口問題研究所のデータを活用。2060年に日本の人口が1億人程度を維持する場合の推計人口：19.9万人（2010年比▲12%） （出生率：現行1.34→2020年1.6→2030年1.8、2040年2.07）
社人研推計②	国立社会保障人口問題研究所のデータを活用。出生率を2040年までは現行のトレンドで推計し、2040年以降は1.33程度で維持するとした場合の推計人口：16.8万人（2010年比▲26%）

表-推計人口の推移（下段は2010年時人口を100%とした時の比率）

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
市推計①	225,699	227,904	227,956	226,528	223,945	220,358	216,512	212,607	208,502	203,789	198,501
	100.0%	101.0%	101.0%	100.4%	99.2%	97.6%	95.9%	94.2%	92.4%	90.3%	87.9%
市推計②	225,699	227,904	227,571	225,788	222,736	218,772	214,361	209,922	205,313	200,120	194,378
	100.0%	101.0%	100.8%	100.0%	98.7%	96.9%	95.0%	93.0%	91.0%	88.7%	86.1%
社人研推計①	225,699	227,441	227,523	225,330	222,534	218,779	215,842	212,560	208,585	203,789	198,526
	100.0%	100.8%	100.8%	99.8%	98.6%	96.9%	95.6%	94.2%	92.4%	90.3%	88.0%
社人研推計②	225,699	227,733	226,285	222,540	217,229	210,839	203,767	196,254	187,972	178,544	168,175
	100.0%	100.9%	100.3%	98.6%	96.2%	93.4%	90.3%	87.0%	83.3%	79.1%	74.5%

【展望における出生数及び社会移動対策の考え方】

出生数

* 出生数は、出産適齢女性が減少する中、出生数の減少に歯止めをかけ、乳児数（9,450人/5年）を維持する。

* これに伴い、国の見込みよりも合計特殊出生率は緩やかに上昇し、2040年で希望出生率1.76、2060年で2.00となる。

社会移動

* 社会移動は、就職や結婚、出産時といったライフサイクルに応じた転出入が大きく影響していると言える。本市は、15～24歳にかけての人口減少が著しいが、今後、子育て世代への支援施策を積極的に取り組むことで、結婚、出産、子育て開始に影響する主な世代25～39歳の男女の流出を抑制し、呼び戻すことを目指す。

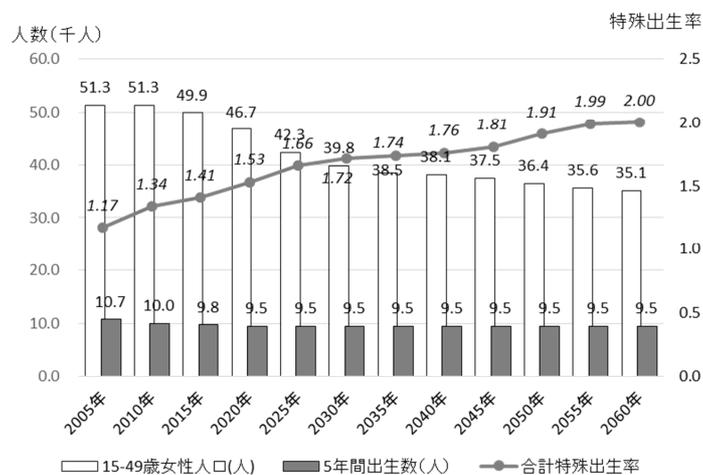
* 算出にあたっては、25～29歳、30～34歳、35～39歳の男女別の純移動率*を、2010→2015推計値（人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）』の数値を使用）で維持する（2010→2040で通常は60～70%に減少していく設定）。

※純移動率：特定の時期、場所における転入者数と転出者数の差を表した人口統計学の用語。通常、1000人あたりの移出入の数を割合として算出する。

図-出生数を維持し、社会移動を減少させた場合の女性人口及び合計特殊出生率の推移

	15-49歳女性人口(人)	合計特殊出生率	5年間出生数(人)	国の希望出生率	兵庫県の希望出生率
2005年	51,307*	1.17*	10,743*	—	1.25
2010年	51,321*	1.34*	10,048*	—	1.41
2015年	49,944	1.41	9,765*	—	1.49
2020年	46,745	1.53	9,450	1.60	1.56
2025年	42,325	1.66	9,450	↓	1.60
2030年	39,831	1.72	9,450	1.80	1.65
2035年	38,479	1.74	9,450	↓	1.74
2040年	38,076	1.76	9,450	2.07	1.83
2045年	37,520	1.81	9,450	2.07	1.90
2050年	36,430	1.91	9,450	2.07	1.96
2055年	35,634	1.99	9,450	2.07	1.98
2060年	35,138	2.00	9,450	2.07	2.00

※実績値



【参考】

図-出生数を維持した場合の女性人口及び合計特殊出生率の推移

	15-49歳女性人口(人)	合計特殊出生率	5年間出生数(人)	国の希望出生率	兵庫県の希望出生率
2005年	51,307*	1.17*	10,743*	—	1.25
2010年	51,321*	1.34*	10,048*	—	1.41
2015年	49,944	1.41	9,765*	—	1.49
2020年	46,568	1.53	9,450	1.60	1.56
2025年	42,008	1.67	9,450	↓	1.60
2030年	39,387	1.74	9,450	1.80	1.65
2035年	38,091	1.76	9,450	↓	1.74
2040年	37,593	1.78	9,450	2.07	1.83
2045年	36,967	1.84	9,450	2.07	1.90
2050年	35,835	1.94	9,450	2.07	1.96
2055年	34,974	2.02	9,450	2.07	1.98
2060年	34,497	2.04	9,450	2.07	2.00

※実績値

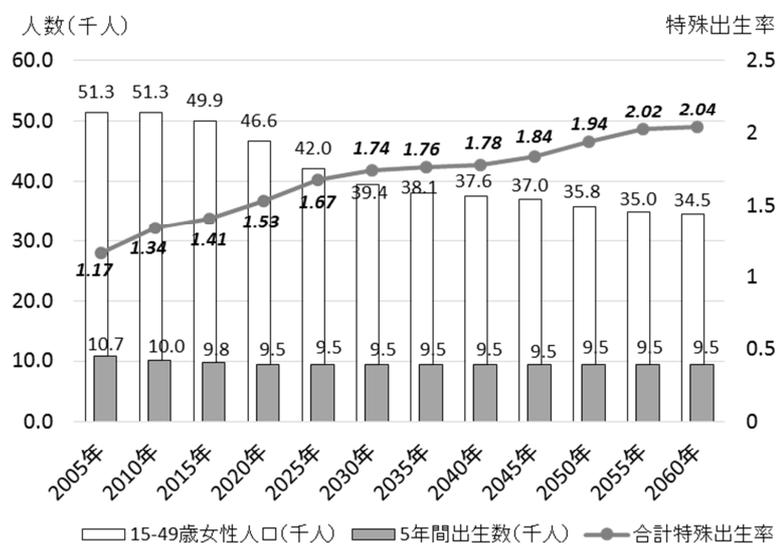


図-近隣都市の合計特殊出生率(2010)

	合計特殊出生率
豊中市	1.36
池田市	1.32
箕面市	1.28
尼崎市	1.47
西宮市	1.32
芦屋市	1.27
伊丹市	1.54
宝塚市	1.34
高砂市	1.46
川西市	1.28
三田市	1.18